

令和3年度「環境にやさしい作戦」推進活動（内容）

豊中市伊丹市クリーンランドでは、循環型社会の構築に向けて事業活動の中で環境負荷の低減や環境に配慮した取組み・活動を「環境にやさしい作戦」行動として、職場全体で推進しています。

令和3年度の重点的な取組みは、分別に迷うことがあるという意見から「分別迷い箱」を設置し、迷い箱に入っていたごみの正しい分別方法を周知し、ごみの分別の知識を深めました。

また、マイカップ（ボトル）の利用についてのアンケート調査を行い、職員研修やポスター掲示によるペットボトル利用削減の取組みを行いました。

1. 職員の実践行動

「3Rの推進」や「ごみの分別」・「省エネの推進」など環境に配慮した行動を進めるため、具体的な行動目標や取組み項目を掲げて職員一人ひとりが実践を通して、四半期毎に行動の振り返りとその達成度評価を行い、意識の向上と更なる活動の促進に取り組みました。

<行動目標>

- ① クリーンランド全体の統一目標：「ごみの発生抑制と分別の徹底、節電・節水による省エネに取り組む」
- ② 各課の目標

所属名	年間行動目標
総務課	職場内のお知らせ等はコピーを控え、共有フォルダや掲示板、電子メール等を活用し、極力印刷しないよう努めます。
再資源・搬入課	使用済みのメモ用紙や付箋紙、紙類などは雑がみとして分別回収に努め、紙類のリサイクルに積極的に取り組みます。
施設課	昼休みや会議などで席を離れる場合は、パソコンの電源をオフにします。
管理課	マイカップ（ボトル）の利用に努め、紙コップなどの使用を極力控えます。 また、使用した紙コップはごみ箱には捨てずに、食堂と7階事務室に備えている紙コップ収納箱に入れます。

<33の行動指針>

令和3年度における「3つの宣言と33の行動指針」の取組み項目を実践（行動指針は別紙に掲載）

◎ <2つの取組み行動>ともに、職員の達成度は着実に上昇しています。今後も継続していきます。

2. 環境イベントや施設見学・出前講座等を通して、市民との交流と3R行動等の周知を実施

<出務予定のイベント・クリーンランド主催のイベント>

- ・伊丹市シルバークフェスティバル（中止） ・とよっぴーフェスタ（中止）
- ・とよなか市民環境展（パネル展示）
- ・ランドフェスティバル（中止）

◎<市民との交流>では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。

3. 職員研修の実施

環境配慮行動の推進に向けて、職員の意識向上と実践行動につなげることを目的に令和3年度も年間2回の職員研修を行いました。

＜第1回：6月21日～24日 研修テーマ：「クリーンランドの環境配慮活動」＞

＜第2回：12月6日～28日 研修テーマ：「未来につなげる、SDGs」＞

◎ ＜環境配慮行動の研修＞を通して、前年の「SDGs」研修で感心の高かった3つの目標を中心に研修を行い、「SDGs」についてさらに考える機会を設けました。

4. ごみの分別調査の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、コロナ禍以前は年間4回行っていたクリーンランド内可燃ごみ他7種類のごみ箱の分別調査を令和2年度に引き続き「雑がみとコピー用紙」のみ実施しました。

＜第1回：6月28日 第2回：9月27日 第3回：12月20日 第4回：2月16日＞

▽ ＜紙類の分別状況＞は、前年より下降していました。同様の分別間違いが多数見受けられていた
ので、周知方法を改善し再度職員研修等で分別方法を周知し、引き続き分別行動の実践に努めていきま
す。